

Reproductive Medicine and Biology COI disclosure form の変更についてのお知らせ

2021 年 5 月に、日本医学会が国際基準への整合化を図るため、医学雑誌編集者国際委員会 (International Committee of Medical Journal Editors: ICMJE) の利益相反申告書 (DISCLOSURE FORM) を全面採用することを決定しました。この決定に沿い、本会英文誌 Reproductive Medicine and Biology においても 2022 年 7 月より ICMJE DISCLOSURE FORM を採用する事としました。

2022 年 7 月より Reproductive Medicine and Biology へ投稿する著者は、ICMJE の Web サイト (RMB 投稿規定頁にリンクあり) から DISCLOSURE FORM の最新版をダウンロードして記載し、投稿論文に添えてご提出ください。

これまで Reproductive Medicine and Biology の DISCLOSURE FORM では、一定の金額を超えた場合のみの情報開示としており、明確な金額が FORM 内で提示されていました。一方、ICMJE では、どのジャーナルにも適用できるスタンダードな DISCLOSURE FORM を制定しており、その規定では、金額の多少にかかわらず、すべての情報の開示が求められています。

また、ご参考までに ICMJE (International Committee of Medical Journal Editors: ICMJE) の最新版フォームにつきまして下記 URL よりご確認ください。

ICMJE COI disclosure form

<https://www.icmje.org/disclosure-of-interest/>

日本生殖医学会編集担当理事

RMB 誌編集委員長

杉野 法広